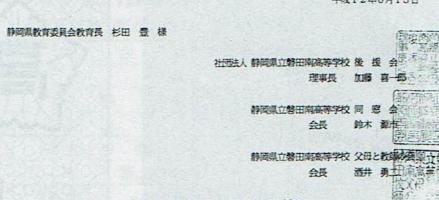




# 校舎移転も



## 校舎移転に関する要望

1. 題名  
静岡県立磐田南高等学校の校舎改築について、かねてより同窓会を中心に部分改築の保存と並行する現在地での改築の可能性を求めて、関係当局にお願いして参りました。  
しかしながら、現在地での改築では運動場を狭くすることとなり、二十一世紀に向けて、より充実した学校教育を実現していくために、その活動に最大の支障を来すこととなりましたので、校舎の「移転もやむなし」の結論に至りました。

つましまでは、一日も早く移転できることを要望します。

2. 要望事項

- (1) 本校の0.05haに及ぶ歴史の重みと、中通地盤での中等教育に果たしてきた役割と実績に鑑みて、その伝統を継承・発展するのに適切な地域環境と広さを有する土地の選定をお願いします。
- (2) 校地面積については、直面している社会・経済情勢等に左右されて将来に問題を残すことのないよう、万全の配慮をお願いします。
- (3) 本校が、旧創立小学校から受け継いでいる「創立の精神」を後世に伝えるために、尾崎純烈代校長や小田原義教頭の功績を讃える記念碑等を、現在地に残していただけるようお願いします。
- (4) 校舎の老朽化のため、生徒の安全面を確保する上で早急な対応をお願いします。

以上を具体化する条件等は次のとおりです。

ア 現在地は、全日前・定期的に学ぶ生徒が通学しやすいように、JR磐田駅からなるべく近くを希望します。

イ 校舎周辺は、現地のため、JR磐田駅からなるべく近くを希望します。

ウ 地域に密着して、開かれた学校としても対応できるような施設設備を希望します。

エ 土地のため、早急な対応をお願いします。

オ 移転先の候補地は、磐田市の意見を聞きながら選定し、決定に当たっては磐田南高校後援会等と協議の上お願いします。

以上のとおりよろしくお問い合わせ下さい。

以上を具体化する条件等は次のとおりです。

ア 現在地は、全日前・定期的に学ぶ生徒が通学しやすいように、JR磐田駅からなるべく近くを希望します。

イ 校舎周辺は、現地のため、JR磐田駅からなるべく近くを希望します。

ウ 地域に密着して、開かれた学校としても対応できるような施設設備を希望します。

エ 土地のため、早急な対応をお願いします。

オ 移転先の候補地は、磐田市の意見を聞きながら選定し、決定に当たっては磐田南高校後援会等と協議の上お願いします。

## 学校施設・設備の経緯

### 1. 開校初期

本校校舎は、開校した大正11年7月に落成。以後、大正15年までにプール・運動場・防風堤等整備

### 2. 木造校舎の建替え

昭和37年に学級の増加と木造校舎の老朽化により改築着工。昭和47年の第5期工事で校舎改築が完了。昭和41年、旧正門脇のテニスコート跡に体育館兼講堂が竣工。昭和45年、第2体育館建設。昭和48年、2階建て柔剣道場を図書館跡に建設

### 3. 校舎の老朽化と耐震調査による改築の必要

平成6年校舎の老朽化による改築の検討。平成7年の耐震調査結果により、改築の必要度が高まる

## 校舎改築問題と国分寺史跡

### 1. 校地内の国分寺遺跡の試掘

昭和50年に文化財保護法が改正「遺構内工事の届出の義務付け」となり繰り返し試掘調査

### 2. 国分寺伽藍域の拡大

昭和63年の仮設校舎建設時の試掘結果、国分寺伽藍域北端の東西方向に2条の溝が検出。国特別指定史跡（国分寺公園）と同等の評価との見解が出る。現在の北校舎までが伽藍域となり、遺構保存のため現在位置への校舎建設不可能となる

### 3. 同窓会の動き

校舎老朽化や耐震調査による改築の必要性と、文化財保存法による伽藍域内への校舎建築不可能との極めて困難な状況の中で、平成6年以後、同窓会は国会議員、県議会議員、磐田市議会議員、同窓会顧問会、校舎建設準備委員会、校舎建設専門委員会、同窓会本部役員会、定例臨時評議会等において「現校地内への校舎建設」の方向で検討、その経過は定例同窓会総会、同窓会各支部総会、同窓会会報を通して報告

### 4. 各関係方面への確認と意向表明

- 地元磐田市長・教育長、県担当者へ本校校舎問題についての現校地内への校舎建設の意向を伝えた。平成10年10月、磐田市長から学校・同窓会の意向支持の回答を得る
- 平成11年2月23日、校舎改築に関する「要望書」を県教育委員会へ提出

帯鋸加工用機械製造 各種機械部品製造

## 伊藤機械株式会社

代表取締役 伊藤 康文(高18回)  
伊藤 晃(高32回)

〒438-0834 磐田郡豊田町森下103-8  
TEL 0538-32-2175 FAX 0538-32-2462

同窓会員の皆様には、ますますご清祥にてお過ごしのこととお喜びを申し上げます。

第七十四回同窓会総会が八月二十日に来賓の方々をはじめ、多数の会員の皆様方のご出席のもとに盛大に開催できましたことをご報告申上げます。母校校舎問題は新しい段階に入りました。同窓会が平成十一年県へ提出した要望書による回答による窓会において検討した結果

母校は、二十年後には百

同窓会員名簿につきましては、目標冊数迄に二十%不足し

難うございました。しかし

平成7年の耐震調査の結果  
により改築の必要度が高ま  
った北校舎(写真奥)



## 尾崎・小田原 両先生を憶う

見中1回 水野脩之介

同窓会だより第21号に  
「今、若い世代に伝えたい建  
学の精神」と「母校校舎問  
題への取り組み」という題  
目で初代尾崎校長の教育理  
念、即ち「学園作りは勤労  
作業による精神と肉体の修  
養の場を作りあげ、そこか  
ら生まれる学問への情熱と  
社会の荒波に対する抵抗力  
を育てる」とこれが母校  
の歴史、伝統、校風を築き

上げる原動力となっている

校訓「質実剛健」「真剣至誠」  
「文武両道」を実現したとい  
う経緯が詳述されている。

この間、尾崎校長と一心同  
体的協力で終始した小田原

教頭の強烈な指導力は忘れ  
ることは出来ない。特に

我々創立当初の卒業生は、  
こうした校訓の具現化の過

程において厳しい指導を受  
け、この上ない貴重な体験

もしたのである。校庭に良  
い樹がもらえるという事で

もしたのである。そうした勤

労作業により築きあげたも  
のが、今でも校庭のあちこ  
ちに時を刻んでいる。それ

を誇りに思い、それだけ母校

への愛着心を深くして居る  
のである。

従つて埋蔵文化財につ  
いてもその重要性を承知し

つも何とか現在の場所で校  
舎改築が出来ないかと苦慮  
を重ね今春県教委に「要望

書」を提出する處まで運ん

でくれた同窓会役員諸公の

労を多とするものであるが、  
結果は校舎移転が必要との

こと。そうした場合に我々

卒業生の思いは現校域の一  
部を何とか公園化して尾

崎・小田原両先生の顕彰碑

を並置していくまでもなつ  
かない思いを楽しみたいと  
考えるのは無理なことだろ  
うか。場所は、我々が師弟  
同行で築いた防風堤の北端、  
通称小田原山が最適ではな  
かるうか。

# やむなしを決議

校舎移転と聞いて  
思ひ出されること

高1回 龍泉 公



改築前の木造校舎

私の年次は旧中五年  
時、旧中制度最後の年、イ  
ンターミドルで全国制覇。  
翌年新学制最初の年のイン  
ターハイで全国制覇、在籍  
中二度の全国制覇の快挙に  
遭う事ができた。「水泳の  
見中」から「陸上の磐田南」  
への転換を果した時であつ  
た。

入学した時の驚きは玄関  
から教室への廊下が正にピ  
ッカピカ。顔が映つた。私  
共もその伝統を崩すまいと  
廊下を一心に拭いた。廊下  
の汚れは心の曇りだと。



その思い出深い校舎も現  
校舎になり、昔の面影は今  
は無い。建物は形を変える  
のも時の流れである。然し  
廊下の輝きは「真剣至誠」  
の校訓となつて在校生へ訴  
えかけている。二十一世紀  
に建設される校舎も伝統の  
香り芳しく、更に新たな伝  
統が創造されるようであつ  
てほしいものだ。

## 学校は今：

### 校長 油井 完爾

見中1回 水野脩之介

で過去二年間にかけた大  
きな前進が見られました。

①学力の向上

将来に対する明確な目標

と課題を持たせて学習に取  
り組ませた結果、今春卒業  
生の国公立大学合格者数は  
一八〇人で県下ベスト3に  
躍進しました。また、特筆  
すべきこととして、東京大  
学に七人合格し、これは県  
下トップの成績でした。

②心身の鍛錬

孟子の「天爵を修めて人  
爵は之に従う」の教えに従  
ふべきこととして、東京大  
学も創立以来七十八年が  
経過し、同窓生も二万人  
余を数える県下の中心校と  
して、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を

①学力の向上

②心身の鍛錬

として、教育活動を開催し  
て、特に部活動の振興に配  
慮した取組みをしていま  
す。その結果、野球部は夏の大  
会で、過去二年間にかけた大  
きな前進が見られました。

①学力の向上

②心身の鍛錬

として、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を

①学力の向上

②心身の鍛錬

として、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を



開校当時の南高(見中)

## 校舎移転に際して

高21回 早川 博  
(金原)

た。

なぜ四十歳になつてその  
ような気持ちになつたのか  
未だに判らない。たぶん、  
私の中ではまだ「歴史」に  
なつていなかつたからだと  
思う。ついこの前まで通つ  
ていたという実感の方が強  
すぎて、友と語り合つてい  
ることが楽しかったのだ。

私は四十歳になつた頃の  
だつたと思う。母校である  
磐田南高を訪ねてみたくな  
つたのは。別に用事がある  
訳でもないのに、無性にそ  
の場に立ちたくなつたの  
だ。

二十代・三十代の頃は、  
前ばかり見て生きていた様  
な気がする。高校時代の同  
級生と合うのは楽しみで、  
いろいろな話をしたが、そ  
の時はそれほど学校を訪ね  
てみたいとは思わなかつ  
た。

孟子の「天爵を修めて人  
爵は之に従う」の教えに従  
ふべきこととして、東京大  
学も創立以来七十八年が  
経過し、同窓生も二万人  
余を数える県下の中心校と  
して、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を

①学力の向上

②心身の鍛錬

として、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を

①学力の向上

②心身の鍛錬

として、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を

①学力の向上

②心身の鍛錬

として、発展を遂げてきてお  
ります。私ども職員は、本  
校の更なる飛躍を目指し、  
学校経営の重点を

各種オートメーション装置・自動溶接ライン  
**株式会社セテック**  
常務取締役 明神玄一(高18回)  
TEL 053-442-5211 FAX 053-442-1490

バーフィーダー、省力機器などの開発・設計・製作

**zen**  
Well-Ordered  
ゼン・ウェル・オーダード  
株式会社

代表取締役 鈴木彌一郎(高18回)  
TEL 053-0807 静岡県磐田郡豊田町富里224-18  
FAX 053-38-3311

いいかも木の家って…。  
あなたの笑顔つくります。  
スン・エン  
**駿遠木材株式会社**

販売部・製造部・住宅部・環境事業部  
代表取締役 鈴木通照(高18回)  
TEL 053-1121 磐田郡浅羽町諸井909  
FAX 053-38-3322



「なんという深みをたたえた、青だらう」作品のカタログを操った第一印象がそれだった。夏に、さわやかな涼をはこんでくるような透明感のある青が目に新鮮であった。この青いガラスの作家が若い男性と知り、なお興味は増した。当人に会つてみると穏やかだ。

(豊田町新造形創造館館長)

## 寺田君!!

高29回 平野徳男



▶'96年朝日現代グラフト展で日本グラントリーカー賞受賞した  
高41回 寺田光晴君

世界に翔け  
寺田君!!

「なんという深みをたたえた、青だらう」作品のカタログを操った第一印象がそれだった。夏に、さわやかな涼をはこんでくるような透明感のある青が目に新鮮であった。この青いガラスの作家が若い男性と知り、なお興味は増した。当人に会つてみると穏やかだ。

## 私の進む道はガラス

高41回 寺田光晴



世界に翔け  
寺田君!!

「なんという深みをたたえた、青だらう」作品のカタログを操った第一印象がそれだった。夏に、さわやかな涼をはこんでくるような透明感のある青が目に新鮮であった。この青いガラスの作家が若い男性と知り、なお興味は増した。当人に会つてみると穏やかだ。

未熟児、病弱児で中泉の本康医院に通う少年期で学校も休みがちであった。そんな私が健康になり兵隊検査で甲種合格、兵役は海軍、更に教職は体育専門で40年、まさに奇跡と考えよう。この因は陸上競技との出会いと思う。

村の青年たちが仕事を終え薬師堂に集まり陸上の練習をしていた。これを毎日近所の子どもと一緒に見ていて、青年の休憩時に面白い半分に走高跳や棒高跳、三

とである。

同年九月に新造形創造館がオープンし、豊田町での寺田君の仕事が本格的に始動した。ガラスの内にたくわえた光や質感・透明感を表現するために寺田君は青

という色を選んだという。

普段の寺田君はもの静かであるが、作品は、手にとるといふと寺田君の裡に秘めた情熱を饒舌に語り始める。作品によって微妙な色合いの違いを見せる青と、映しだす色を語り合える人物である。

寺田君のチャレンジを感じた、青だらう」作品のカタ

ログを操った第一印象がそ

れだった。夏に、さわやか

な涼をはこんでくるような

透明感のある青が目に新鮮

であった。この青いガラスの作家が若い男性と知り、

夢を語り合える人物である。

寺田君のチャレンジを感じた、青だらう」作品のカタ





## 2年間の大学合格状況

(数字は過年度卒を含む合格者延べ数)

国公立大	11年	12年	私立大	11年	12年
北海道	8	6	文教	11	7
弘前	1	1	千葉工業	4	2
東北	15	6	青山学院	4	15
秋田	1	1	大妻女子	3	5
茨城	5	5	学習院	6	4
筑波	2	2	北里	2	2
群馬	3	3	慶應義塾	13	13
埼玉	5	5	国学院	8	7
千葉	12	3	駒澤	5	5
お茶の水	2	8	実践女子	1	1
東京	4	8	芝浦工業	15	10
電気通信	4	4	順天堂	2	2
東京学芸	3	3	上智	5	3
東京工業	2	2	昭和女子	3	3
一橋	1	1	成城	2	4
横浜国大	8	7	専修	15	19
新潟	1	1	大東文化	2	2
福井	3	3	中央	17	19
富山	1	1	津田塾	2	3
富山医薬	1	2	東海	5	3
金沢	3	7	東京家政	3	3
福井医科	1	1	東京女子	5	7
山梨	2	1	東京造形	1	3
信州	6	3	東京電気	2	2
静岡教人	11	20	東京農業	8	7
理農工情	14	8	東京理科	34	16
2	2	東洋	7	6	
2	1	東邦	2	1	
17	15	日本女子	28	27	
浜医医看	2	3	法政	12	15
名古屋	20	11	明治	28	22
愛知教育	2	2	明治学院	3	8
岐阜	2	3	明治薬科	-	2
三重	4	5	立教	4	7
滋賀医科	1	1	立正	5	1
京都	8	2	早稲田	24	15
奈良教育	1	神奈川	14	20	
大阪	4	4	フェリス女院	1	1
神戸	1	5	聖隸クリリスト	4	4
奈良女子	2	3	常葉学園	14	10
岡山	1	愛知	6	13	
広島	4	4	愛知学院	3	2
香川	1	愛知工業	3	4	
都留文科	3	6	中京	12	17
東京都立	3	1	名古屋女	5	2
横浜市立	1	3	南山	6	14
静岡県立国食看	5	3	名城	9	21
1	2	京都産業	6	1	
1	1	京都女子	-	8	
4	2	同志社	20	20	
名古屋市立	1	1	立命館	38	35
滋賀県立	1	1	龍谷	14	9
大阪市立	2	1	関西	17	18
大阪府立	1	4	近畿	12	14
神戸市立外語	1	1	関西学院	-	21
神戸商科	1	その他私立大	211	144	
兵庫県立看護	1	私立大学合計	691	668	
奈良県立医	1	短期大学	11年	12年	
広島女子	1	国公立短期大学	11	5	
その他国公立大	34	17	私立短期大学計	17	4
国公立大計	226	228			



## 平成12年度同窓会財政収支予算内訳書

## ●収入 平成12年4月1日～13年3月31日

科目	金額	備考
同窓会入会金	4,060,000	平成12年3月卒業生 (10,000×406)
預金利息・配当金	195,452	
寄付金	200,000	卒業40周年寄付金 (高1回生)
雑収入	327,475	同窓会報広告代、テレカ収入等
前年度繰越金	5,317,736	
前年度前受金振替	▲ 4,070,000	
卒業生前受金	4,060,000	平成12年3月卒業生 (10,000×406)
合計	10,035,643	

## ●支出

科目	金額	備考
会務費	2,400,000	
会議費	300,000	役員会・評議員会会議費等
総会・慰霊祭費等	400,000	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会・年次運営費等	1,200,000	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	300,000	転退職員賃別・弔電等
事務費	150,000	通信費・事務費等
事務局費	50,000	人件費・交通費等
事業費	3,150,000	
はぐま学生会助成金	50,000	大学在学生の会への補助等
卒業記念品代	300,000	校章入り印鑑
会報発行費	2,300,000	同窓会報編集・印刷・郵送費等
教育振興費	200,000	東海大会等出場選手激励金等
名簿関係費	100,000	卒業生氏名の名簿入力費
ホームページ費用等	200,000	ホームページ運営、上記以外の事業費
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	
予備費	350,000	
予備費	350,000	
合計	6,400,000	

## 平成11年度同窓会財政収支内訳書

科目	金額	備考
同窓会入会金	4,070,000	平成11年3月卒業生 (10,000×407)
預金利息・配当金	130,432	
寄付金	200,000	卒業40周年記念寄付金 (高1回生)
雑収入	327,475	同窓会報広告代、テレカ収入等
前年度繰越金	5,317,736	
前年度前受金振替	▲ 4,070,000	
卒業生前受金	4,060,000	平成12年3月卒業生 (10,000×406)
合計	10,035,643	

## ●別途積立金会計

1. 一般会計の定期預金	28,670,000	郵便局普通預金 残高
2. 終身会費等の積立金	27,423,314	426,281円
3. 豊田信用金庫出資金	1,000,000	郵便局定期預金
4. 諸事業用予備金	822,575	1,000,000円
合計	¥ 57,915,889	

## ●支出

科目	金額	備考
会務費	1,609,822	
会議費	262,174	役員会・評議員会会議費等
総会・慰霊祭費	338,707	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会・年次運営費等	788,869	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	127,813	転退職員賃別・弔電等
事務費	92,259	通信費・事務費等
事務局費	0	人件費・交通費等
事業費	2,321,273	
はぐま学生会助成費	18,400	大学在学生の会への補助等
卒業記念品代	244,800	校章入り印鑑
会報発行費	1,924,745	同窓会報編集・印刷・郵送費等
教育振興費	92,000	東海大会等出場選手激励金等
名簿関係費	41,328	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	0	
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	
予備費	0	
予備費	0	
総額	5,604,548	
合計	10,035,643	

## 事務局より

▼2年間を任期とする本部役員は、8月の総会で交代となりました。校舎移転という重要な課題を抱え、さらには創立八十年を控えていたりするということで、鈴木源市会長を初めとして役員の大半が続投することになりました。校舎の移転がスマートに進むよう応援し、外観は変わつても見付中学・磐田南高の良き伝統が残ることを願っています。

▼本部役員の選考については、寺田佳弘選考委員長を中心に関連考の内規を整備して、円滑に運用できるように、交渉する前に形を整えたいと決まるまでに大変なご苦労があつたと聞いています。選考の内規を整備して、円滑に運用できるよう、交渉する前に形を整えたいと決まるまでに大変なご苦労があつたと聞いています。

▼本部役員の選考については、年々増加する当たつては、年々増加する女子会員の意見が反映するということです。役員選出に当たつては、年々増加する女子会員の意見が反映するということです。役員選出に当たつては、年々増加する女子会員の意見が反映する

4/7 母校入学式 (テレカ販売)  
4/17 女子副会長経験者と役員との懇談会 (以後継続)  
4/21 尾崎教育振興基金に寄付 (86,400円)  
5/7 会計監査、役員と校内幹事との懇親会  
5/12 同窓会